

JMAGユーザー会 2017

2017年12月6日(水)、7日(木) 東京コンファレンスセンター品川

- JMAGユーザー会2017 学生向けセッション -

電気機器設計のためのシミュレーションソフトウェア『JMAG』は毎年多くのユーザー様を招いてユーザー会を開催しております。なんと、今年は24回目の開催となります。

昨年に引き続き、今年も電磁界シミュレーションに興味のある学生の皆様を対象に特別プログラムを開催します。

電気自動車をはじめ、電磁界解析技術が実際の製品に応用されている様子や企業の技術者の方々と直に接する機会をご提供いたしますので、奮ってご参加ください。

開催概要

会 期：2017年12月6日(水)・7日(木)

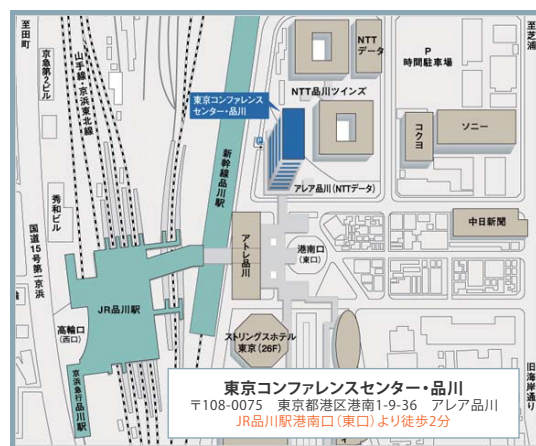
会 場：東京コンファレンスセンター・品川
東京都港区港南 1-9-36 アレア品川 3F-5F
TEL：03-6717-7000

定 員：450名

参加費用：JMAGユーザー様 無料

一般 50,000円(消費税別、昼食込み)

学生 学生向け特別プログラム参加者に限り無料



お申込み先：www.jmag-international.com/jp/conference2017/



開催イメージ

メイン会場



モータ、誘導加熱、材料、大規模、JMAG-RTなど聞きこたえのある講演をご聴講いただけます。JMAGセミナーも同時開催します。

学生向けセッション



電気機器の設計指針となる重要かつ基本的な考え方について、Miller教授にご講義いただきます。

学生向けセッション内容のご案内

■ プログラム

12月6日(水)：ユーザー会（1日目）

9:30	受付
9:50	501号室前集合
午前	講演聴講
昼食	501号室前集合（昼食、質問受付時間）
コミュニケーション	学生向けセミナー "ミラー教授による電気機器設計における最も大切な考え方" (仮) 電気機器の設計指針となる重要かつ基本的な考え方について、Miller教授にご講義いただきます。理論と実践の関係について解説いただきますので、電気 / 構造の物理方程式の基礎から、それらがどのように初期設計、試験結果の理解、故障分析などに関係するのかまでを学ぶことができます。 設計手法については、新旧の設計事例を参照しつつ学んでゆきます。新旧手法の比較を通して、新しい材料や機器、電源や制御方法によってもたらされる膨大な変化の可能性を知ることができますし、それに基づいて将来の設計への手がかりを得ることができます。
夕方	講演聴講
夜	懇親会

12月7日(木)：ユーザー会（2日目）

8:30	501号室前集合
午前	講演聴講
昼食	501号室前集合（昼食、質問受付時間）
午後	講演聴講
コミュニケーション2	JMAG学生サミット -JMAGアンバサダーのご紹介とキックオフ- JMAG アンバサダー 現在、注力されている研究活動を JMAG のリソースを使って行い、その活動をメディア、SNS 等を通じて学内外に広く周知いただきます。 学生アンバサダー同士の意見知識交換の場ともなります。当日制度の詳細をご説明します。ぜひご参加ください。 ・勉強会の開催 例) 学生向け有限要素電磁界解析講座（電磁気学、磁性材料、磁気回路法、有限要素法の基礎知識など） ・特別サポート 学生向けオンラインテクニカルサポート 他 以下の条件をすべて満たす学生には、12/6 の宿泊と品川駅までの交通費を JSOL が負担します。 詳細は事務局までお問い合わせください。 ・ JMAG アンバサダーキックオフに参加をいただける方 ・ 先生からの推薦がある方（各研究室で1名まで） ・ 遠方の方（品川までの公共機関による交通費が往復 2,000 円以上、宿泊については移動が 200km 以上）
夕方	講演聴講

講演

JMAGユーザー会期間中、お好きな講演をご聴講いただけます。
各界の第一線でご活躍中の学識者、技術者の皆様をお招きし、最新のトピックスやCAE活用などに関するご講演ならびに、JMAGを使用した事例発表を多数予定しております。